



災害時に備え、防災機能を持った「清龍丸」の船内大公開！！ 大好評のため、第2回見学者募集

平成27年7月17日(金)に、国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所所属の浚渫兼油回収船「清龍丸」の第2回の船内公開を開催します。

平成27年5月15日に初の「清龍丸」船内公開を行ったところ、数多くの応募があったため、今回、第2回船内公開を計画し、見学者を募集します。申込は郵便ハガキにて受付け、応募者多数の場合は抽選となり、結果は当選者のみ通知します。

■日 時	平成27年7月17日(金)	下記の時間で4回実施
午前の部	① 9:40～11:10	② 10:20～11:50
午後の部	③ 13:30～15:00	④ 14:10～15:40

■見学場所 名古屋市港区空見町38 清龍丸
(当選通知を持参し、あおなみ線 金城ふ頭駅に集合)

■募集人数 各回12名(計48名)

■応募方法

郵便ハガキに、参加者(2名様(乳幼児含む)まで)の【1】郵便番号

【2】住所、【3】氏名、【4】年齢、代表者の【5】電話番号(当日連絡がつく電話番号)【6】希望時間(①・②・③・④)

を明記の上、下記の宛先へご送付下さい。

(1通につき1回分、同時に2名様(乳幼児含む)まで応募可)

宛 先 〒455-0045 名古屋市港区築地町2
中部地方整備局名古屋港湾事務所 企画調整課

■応募締切り 平成27年6月26日(金)消印有効

■当選発表 平成27年7月10日(金)までに当選者のみに結果を発送予定



※応募資格

どなたでも可

ただし、小学生以下の方は保護者の同伴が必要です。

※個人情報の取扱いについて

いただいた個人情報は、本イベントに関してのみ使用するもので、他の目的には一切使用しません。

第1回船内公開の様子(別紙)

配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

海洋環境防災課 下田(しもだ)

TEL 052-651-6791 FAX 052-652-3801

企画調整課 板生(いたお)

TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303

第1回船内公開の様子



操作スタンド見学の様子①



浚渫作業時にあげる信号の説明の様子



ビデオにて清龍丸を説明する様子



白龍の放水を見学する様子



取材申込書

■平成 27 年 7 月 17 日（金）

災害時に備え、防災機能を持った「清龍丸」の船内大公開！！

大好評のため、第 2 回見学者募集

<p>会社名及び部署名</p>	<p>会社名：_____</p> <p>部署名：_____</p>
<p>取材者</p> <p>※全員分の氏名・役職 を記入願います。</p>	<p>代表者氏名：_____</p> <p>役職：_____</p> <hr/> <p>同行者氏名：_____</p> <p>役職：_____</p> <hr/> <p>同行者氏名：_____</p> <p>役職：_____</p>
<p>連絡先</p> <p>※代表者の連絡先を 記入願います。</p>	<p>電話番号：_____</p> <p>FAX番号：_____</p>
<p>取材希望時間</p> <p>※取材を希望する時間 帯を記入願います。</p>	<p>_____ 時頃から _____ 時頃まで</p>

申込締切り：平成27年7月15日(水)15:00必着

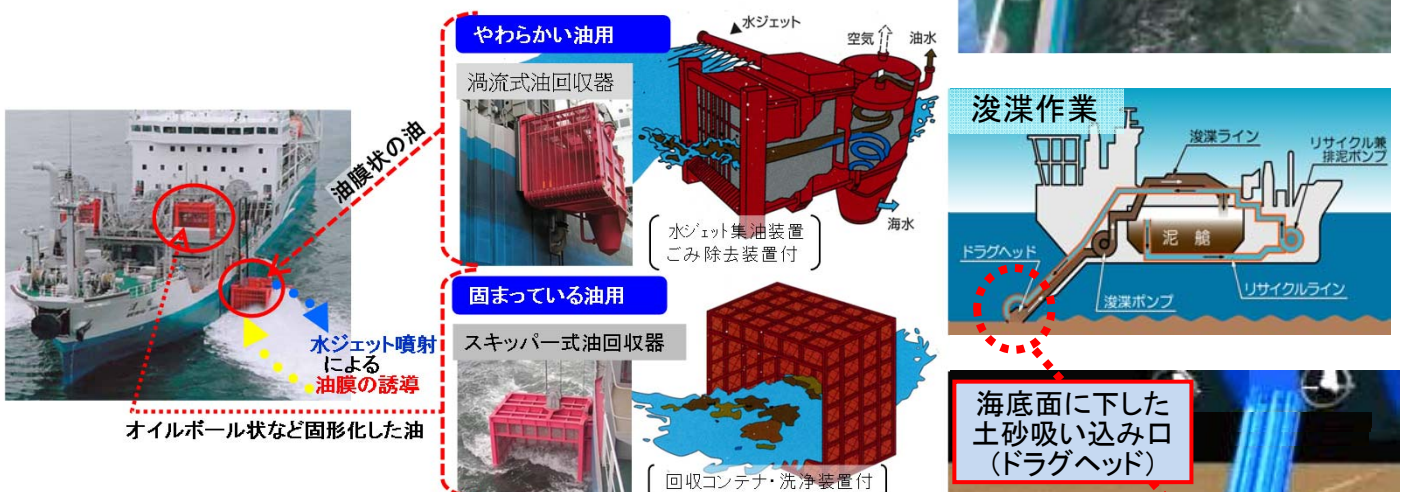
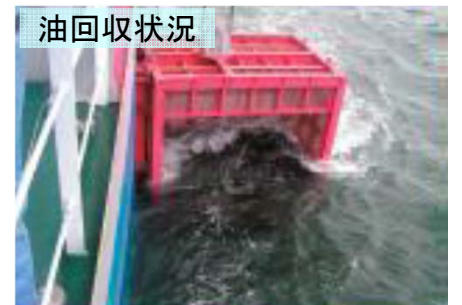
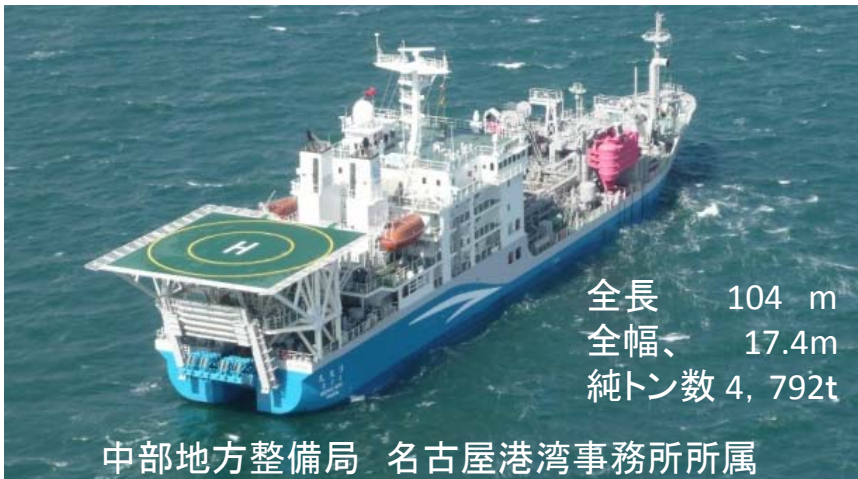
**送付先：国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾事務所**

FAX番号： 052-652-0303

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業(災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等)。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl (ドラム缶約5千本分)の油水を回収可能。

